

# 修了生の活躍事例

## かの有名な・・・ポリテクカレッジへの 進学が将来の可能性を広げてくれました！

高校在学中に地元のものづくりの企業に就職したいと思いました。普通科の高校でしたので、進路を考えたときに、ものづくりの基礎が学べる事と、就職率の良さでポリテクカレッジの生産技術科(専門課程)に進学しようと決めました。

生産技術科では機械加工の実習で旋盤やフライス盤の使い方を学びました。当初は上手く出来ませんでした。担当指導員や仲間のおかげもあり、実習を進めるうちに加工する面白さに気付く事が出来ました。その事をきっかけに加工技術や知識などを学ぶ楽しさを見つけれました。

またポリテックビジョンでは対決用コマを製作するにあたり、チーム全体で成果を向上させる事を第一に考えて行動するチームワークの大切さを学びました。

東洋水産機械株式会社 製造部

松下 陽太さん (23)

近畿職業能力開発大学校

専門課程

生産技術科

令和2年度 修了



将来、現場のリーダーになりたいと思っています

ポリテクカレッジで学んだ、汎用旋盤・フライス・NC・ボール盤・溶接等に関する知識・技術や技術者としての技能が全て自身の自信に繋がっています。  
現在は誰からも頼られるリーダーになれるように職務に努めています。

## 就職先企業での活躍

### 松下 陽太 さんの業務

製造部に属しており、工程の省略やコストカットを考えながら機械の部品加工をはじめ製品の組立など行っています。また、お客様のところへ伺い機械設置や修理なども行っています。

機械の組立行う松下さん ▶



### 上司からの声 製造部課長 梶本 宏行 氏

ポリテクカレッジで習得した知識と経験のおかげでしょうか、入社時から金属加工や機械組立の能力は高かったです。3年経った現在では、安心して様々な仕事を任せられる用になりました。今後は、社外へと活躍の場も広げ、更なるスキルアップを図り、一層の活躍を期待しています。



### 東洋水産機械株式会社 (大阪府堺市)

### 現在近畿ポリテクカレッジの修了生4名が活躍

1968年の創業から現在まで、大手水産会社との協力により、各種の水産加工処理機械を開発して参りました。2011年には大阪ものづくり優良企業賞に選定されました。また堺市のHPでは「堺市に本社を構えるオンリーワン企業」として、世界トップクラスの国際的魚体処理機メーカーとして紹介されています。15名と少人数ですが、農林水産省や国立大学法人鹿児島大学と共同研究など実績があります。チャレンジする事が好きな企業です。

(製品例)

・スケソウダラ全自動処理機 ・TOYO-764型サバ処理機 ・TOYO-PS120型フィレーマシン

